

# ♪ デイハウス みかんの花 ♪

3月号 vol.45

いつも『デイハウスみかんの花』をご利用頂きありがとうございます。

2月になり連日、大変寒い日が続きますね。でも、季節は着実に春へと近づきつつあります。この冬の寒さの先に待っている、温かい桜の咲く春を想像するだけで、なんだかわくわくする気持ちとなりますね。

今月の2月3日、節分には豆まきを行いました。今年一年、ご利用様に福が来て、災いが外に飛んでいってくれるようにみんなで楽しく行いました。

みかんの花だより、今月号のテーマは「**心のあり方**」について書いていきたいと思います。

この介護の仕事を通して強く感じることは、自らの「心のあり方」がとつても大事だという事です。この介護のお仕事は、心の状態がその仕事の質に大きな影響を与えます。心の状態が良い時はその仕事の質は大きく上がります。逆に心の状態が良くない時は、その仕事の質は大きく下がります。もちろん、プロフェッショナルとして心の状態が表に出てしまうのは、駄目なことです。

しかし、「心のあり方」がどういう気持ちを持っているのかが、その仕事の質を変えます。自らの「心のあり方」が、

「相手により良くなってもらいたい。」  
「より幸せにより喜んでもらいたい。」

という気持ちを持っているか、その気持ちがないかで全然違ってきます。より良くなってもらいたいという「心のあり方」を持っていると、そのお声掛けひとつ、または気づきひとつ、態度、表情ひとつひとつが自然と違ってきてしまいます。その「心のあり方」がサービスの質、おもてなしの質、仕事の質を大きく上げていきます。その逆はその質を大きく下げっていきます。また、自らの「心のあり方」は自然と相手の心に伝わるものなのです。

どう「心のあり方」で働いているのか、この介護の仕事においては、本当に決定的に大事

だからこそ、私たちデイハウスみかんの花のスタッフ一人一人が、自らの「心のあり方」を見つに対する愛と幸せに満ち溢れた人であるよう、これからも努めてまいります。



いつもデイハウスみかんの花をご愛顧頂き本当にありがとうございます。

# ○ご利用者様のご様子○



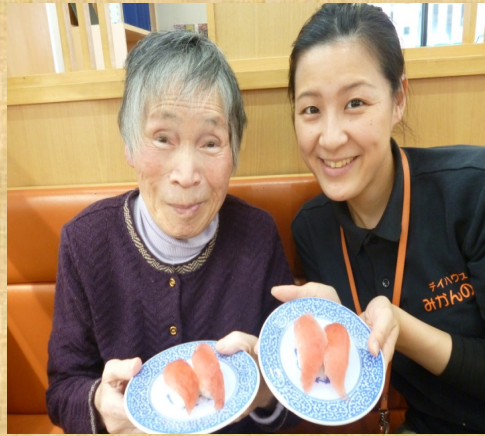
「鬼は～外～」福は～家～」！！



恵方クレープ西南西を向いていただきま～す。



ひな祭りに向けてお雛様作り♪



お誕生日、お寿司でお祝い♪



ボランティアの方の踊りに感動です。



上毛かるたの貼り絵の作品作り。